

## 1 時制

be 動詞 5、使い分け、過去分詞・現在分詞

現在完了形 (表現、意味 3、よく使う副詞とその意味 9)

現在完了形と過去完了形の違い

完了形と一緒に使えないもの

感嘆文 (意味、表現 2、使い分け)

## 2 受け身

意味、表現、よく使う前置詞とその意味

重要表現

- |             |           |
|-------------|-----------|
| ● ～に興味がある   | ● ～でいっぱいだ |
| ● ～に驚く      | ● ～を心配する  |
| ● ～で覆われている  | ● ～に喜ぶ    |
| ● ～に話しかけられる | ● ～に失望する  |
| ● ～に知られている  | ● ～でケガをする |
| ● ～で知られている  | ● ～に笑われた  |
| ● ～に満足する    | ● ～だそうだ   |

### 3 文型

#### 第 1 文型

形

#### 第 3 文型

形

#### 第 2 文型

形、関係、動詞の例

動詞

- |         |          |         |
|---------|----------|---------|
| ● look  | ● taste  | ● smell |
| ● sound | ● keep   | ● get   |
| ● seem  | ● become |         |

#### 第 4 文型

形、第 3 文型への書き換え

動詞

- |        |         |        |
|--------|---------|--------|
| ● give | ● show  | ● cook |
| ● buy  | ● teach | ● tell |
| ● make | ● send  | ● ask  |

\*書き換える時の前置詞 3、どれがどれか

#### 第 5 文型

形、関係

動詞

- |        |         |         |
|--------|---------|---------|
| ● make | ● find  | ● leave |
| ● call | ● paint | ● elect |
| ● name | ● keep  |         |

## 4 助動詞 英語 → 日本語

意味

- |              |               |
|--------------|---------------|
| • can(2)     | • will        |
| • may(2)     | • be going to |
| • must(2)    | • had better  |
| • used to(2) | • ought to    |
| • should(2)  | • Shall I~?   |
| • have to    | • would often |
| • Shall we~? |               |

ought to の否定

can の書き換え

should の書き換え

will の書き換え

used to の書き換え

must の書き換え

must の否定

過去の表現方法の違い

## 5 助動詞 日本語 → 英語

単語

- |                |               |
|----------------|---------------|
| ● ～できる         | ● ～する必要がある    |
| ● ～かもしれない      | ● ～すべきである (2) |
| ● ～はずである       | ● ～しませんか      |
| ● ～の可能性はある     | ● ～でしょう       |
| ● ～しても良い       | ● ～するつもりある    |
| ● ～しなければならない   | ● ～しましょうか     |
| ● かつて～だった      | ● ～した方がよい     |
| ● よく～したものだ (2) |               |

be going to の書き換え

ought to/had better の書き換え

have to の書き換え

can't の否定

be able to の書き換え

過去の表現方法の違い

## 6 不定詞 動名詞

不定詞と動名詞の意味と使い方

目的語について

- 不定詞と動名詞の両方を目的語にとれる動詞
- 不定詞のみを目的語にとれる動詞
- 動名詞のみを目的語にとれる動詞
- 目的語が動名詞か不定詞で意味が違う

疑問詞 +to do(表現 5、意味、書き換え)

S V O to do(5)

原形不定詞 2、動詞の例

be 不定詞 (意味 3)

## 不定詞の慣用表現

- ～することは～にとって～だ (2、違い)
- いわば
- ～するには十分～だ
- 言うまでもなく
- ～するには～すぎる
- まず第一に
- ～するために (2)
- 確かに
- ～したが
- 簡潔に言えば
- ～し2度と・・・
- 奇妙なことに
- 実を言うと
- 率直に言えば

## 動名詞の慣用表現

- ～ませんか
- ～するとすぐに
- ～を楽しみにしている
- 考えざを得ない
- ～するのになれている
- ～しても無駄だ
- ～する気がしない
- ～できない
- ～する価値がある

## 7 分詞

基本形 (意味 2、表現 2、使い分け)

動詞の補語となる例

分詞構文のポイント

分詞構文の用法 (6)

## 8 関係詞

関係代名詞 (表現 5、使い分け)

特別な関係代名詞 (表現 1、使い方、何と等価か)

関係副詞 (表現 4、使い分け)

制限用法と非制限用法

- I have a brother who can speak English.
- I have a brother, who can speak English.

重要表現

- |             |                            |
|-------------|----------------------------|
| ● いわゆる      | ● さらに                      |
| ● さらにいいことには | ● 今 (昔) の～                 |
| ● さらに悪いことには | ● A と B の関係は C と D の関係に等しい |



## 9 比較

比較級 (意味、表現、よく使う前置詞とその意味) —————

最上級 (意味、表現、よく使う前置詞とその意味) —————

比較級・最上級の不規則変化、good/well/many/much/bad/little/few —————

- |             |              |
|-------------|--------------|
| ● good/well | ● bad        |
| ● many/much | ● little/few |

同等比較 (意味、表現) —————

比較級と最上級のそれぞれの強調 —————

比較の差を表す前置詞 —————

慣用表現 —————

- |              |               |
|--------------|---------------|
| ● ～の X 倍     | ● ～ほど～なのはない   |
| ● だんだん～      | ● ～というよりはむしろ～ |
| ● できる限り (2)  | ● 二番目に～       |
| ● ～すればするほど～だ | ● ～するほど馬鹿ではない |
| ● どの～よりも     | ● もはや～ない      |

than を使わない形容詞 —————

## 10 話法

話法

間接疑問文 (疑問詞がある場合とない場合)

## 11 仮定法

仮定法、if 文との違い

仮定法未来

- 万が一 S が V するならば
- 仮に S が V するならば

重要表現

- |            |                |
|------------|----------------|
| • まるで～     | • もし～がなければ (2) |
| • もう～する時間だ | • ～さえすればなあ     |

## 前置詞

意味	単語	意味	単語	意味	単語
～の上に		～で、～に		～の間に（時間）	
～の下に		～といっしょに		～の間に（時間）	
～の中に		～の		～の間に（場所）	
～の中へ		～のために		～の後に	
～の近くに		～によって		～の前に	
～のそばに		～のように		～について	
～から		～にとって		～まで	
～へ		～なしで		～までに	
～以来					

## 接続詞

意味	単語	意味	単語	意味	単語
～と		もし～ならば		～の前に	
しかし		～の間に		～の後に	
しかし		～の時		～だが	
～か		なぜなら			

## 差がつく前置詞

意味	単語	意味	単語	意味	単語
～以内に		～後に		～として	
～に反対して		～賛成して		～を通して	
～の間に（三つ以上）		～の上方に		～を横切って	

接続詞と前置詞の違い